

2月17日～2月22日 商品検査実績

●微生物検査 216 検体

店舗新規商品検査において「水産 1 商品」が大腸菌群にて不適合となり、取扱いをしないこととしました。

●理化学検査 93 検体

食品添加物検査	24 検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。	
残留農薬検査	今週は実施しておりません。	
簡易農薬検査	20 検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。	
P C R 検査	畜種判別検査	7 検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。
	GMO検査	8 検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。
	米のDNA異種米判定	今週は実施しておりません。
	コシヒカリ品種判定	4 検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。
米鮮度判定	3 検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。	
卵鮮度判定	今週は実施しておりません。	
アレルゲン検査	今週は実施しておりません。	
ヒスタミン検査	20 検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。	
アフラトキシン(カビ毒)	5 検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。	
放射性物質検査 (スペクトロメータ※)	2 検体 (米 1 検体、野菜 1 検体) 実施しました。全て検出下限値 (約 20Bq/kg) 以下となりました。	

※NaI シンチレーションスペクトロメータ：^{しゃへいたい}遮蔽体付検査機器で核種を特定できるもの：ヨウ素 131、セシウム 134、セシウム 137 を測定

品質保証室で実施している商品検査についてお知らせします

・たまごの鮮度判定検査

たまごの鮮度判定は、1937年にアメリカのH a u g h氏が提唱した、たまごの重さと平板に割卵した時の濃厚卵白の高さから求めたハウユニットという数値で確認しています。毎月奈良県内の産直たまごの全生産者のたまごと、伊賀の白たまごを検体としてそれぞれ 10 検体を検査しています。

